

自然史博物館ボランティア

■教育普及ボランティア

活動内容: 常設展示室や夏の特別企画展(7月17日～9月6日開催予定)での解説やイベントの補助 **募集人数:** 10人程度

■資料整理ボランティア

対象: おおむね月8時間以上の活動が可能な方 **活動内容:** 化石・岩石の各分野の資料整理と登録作業の補助 **募集人数:** 各若干名(選考)

[共通事項] **その他:** 5月13日(水)午後1時30分～3時と分野別に3日間の研修あり。報償費・交通費・食事代などは支給されません **申し込み:** 4月1日～30日(必着)に住所、氏名、年齢、電話番号、希望するボランティア分野(資料整理ボランティアは希望する分野も)、活動できる主な曜日・時間帯を自然史博物館(〒441-3147大岩町字大穴1-238) **問合せ先:** 自然史博物館(☎41・4747)

視聴覚教育センター・地下資源館サイエンス・ボランティア

視聴覚教育センター・地下資源館のワークショップなどで多くの方に科学の面白さを伝えるボランティアを募集します。

活動内容: 工作・実験などの企画と実施(指導のほか、準備・受け付けなどの補助作業) **対象:** 4月26日(日)午後1時～3時の研修に参加でき、1年のうち土・日曜日、祝・休日に5回以上活動できる方 **募集人数:** 10人程度 **その他:** 報償費・交通費・食事代などは支給されません **申し込み:** 3月24日～4月14日(必着)に住所、氏名、年齢、電話番号、当館往復の交通手段、活動してみたい内容を地下資源館(〒441-3147大岩町字火打坂19-16) **問合せ先:** 地下資源館(☎41・2833)



サイエンス・ボランティア活動のようす

豊橋観光ボランティアガイドの会 ほんの国豊橋案内人

対象: 市内や豊橋近郊在住の20歳以上の方 **内容:** 市内観光名所や旧跡などの観光案内 **申し込み:** 豊橋観光コンベンション協会(☎54・1484) **問合せ先:** 豊橋観光コンベンション協会、商業観光課(☎51・2430)

豊橋高等技術専門学校訓練生

募集科目/定員: 木造建築科/30人、建築板金科/20人、造園科/15人、木工科/15人 **応募資格:** 学歴不問。各事業所で指導員資格所持者による実技指導が受けられる方 **訓練期間:** 3年 **授業料:** 年額30,000円(別途道具代などの実費負担あり) **申し込み:** 3月24日までに入校願書を豊橋高等技術専門学校(前田南町)※入校願書は豊橋高等技術専門学校で配布中 **問合せ先:** 豊橋高等技術専門学校(☎55・0519)、工業勤労課(☎51・2437)

認知症座談会

とき: 4月16日(休)午後1時～3時30分 **ところ:** 大清水地域福祉センター(大清水町字大清水) **対象:** 認知症の家族を抱える介護者 **内容:** 対象者が集まる場を設け、専門医へ相談したり同じ悩みを話し合ったりします **講師:** 伊苅弘之さん(福祉村病院副院長) **定員:** 15人(申込順) **参加料:** 無料 **申し込み:** 4月8日までに住所、氏名、電話番号を豊橋市中央地域包括支援センター(☎54・7170)

募集

美術博物館企画展示室利用者

対象: 12月から来年3月まで絵画、写真、書などの作品発表を希望する方 **その他:** 企画展などで利用できない期間があります **申し込み:** 4月1日～10日に仮申込書を美術博物館(☎51・2882) ※仮申込書は3月15日から美術博物館で配布(月曜日休館)



ふるさと再発見ガイドブック 第4巻
「手筒花火を揚げる町に住む」を発行します

情報ピックアップ

市民の皆さんに「ふるさと再発見の喜び」を感じていただき、また「訪れたい魅力のなまち」豊橋を全国に発信するために発行しています。

今回は、豊橋のシンボルとも言える手筒花火を取り上げ、2年間にわたる密着取材を実施。手筒花火の製作から放揚(ほうよう)に至るまで、その魅力をあますところなく紹介します。

発行日 3月19日(木) **価格** 300円

体裁 B5版フルカラー152頁

販売場所 市役所じょうほうひろば(東館地下1階)、美術博物館(豊橋



公園内)、中央図書館(羽根井町)、豊川堂(本支店)、精文館書店(本支店)、高英堂書店(松葉町二丁目)、耕文堂(広小路三丁目)

問合せ先 広報広聴課(☎51・2165)

4月4日(土)から民俗資料収蔵室の土・日曜日の公開を再開します

3月末までに民俗資料収蔵室(多米町字滝ノ谷)の耐震改修工事が完了するため、土・日曜日の公開を再開します。

開館時間: 毎週土・日曜日(年末年始を除く)の午前9時30分～午後4時 **交通機関:** 豊鉄バス飯村岩崎線「柳原団地」下車 **問合せ先:** 美術博物館(☎51・2882)

AED(自動体外式除細動器)を貸し出しています

対象: 市内で行うスポーツ大会、講演会など10人以上の市民が参加する行事で営利を目的としないもの **条件:** 原則として医療従事者または普通救命講習を受講した方がその会場に配置されること **貸出期間:** 原則7日以内 **貸出回数:** 1行事1台 **費用:** 無料 **問合せ先:** 福祉保健課(☎51・2355) <http://www.city.toyohashi.aichi.jp/fukusi/aed.html>

汐川干潟フォトコンテスト入賞者と作品展

「魅力いっぱい!汐川干潟」をテーマに、汐川干潟の素晴らしさ、魅力を撮影した写真を応募したところ、111点の応募があり、厳正な審査およびインターネット投票の結果、次の方が選ばれました。※敬称略

最優秀賞: 稲田浩三(豊橋市) **ネット大賞:** 小林孝子(田原市) **優秀賞:** 黒宮澄(田原市)・佐藤勝紀(豊橋市) **部門賞:** 佐野ひさ子(豊橋市)・内山純子(田原市)・大村恵一(豊橋市) **その他:** 入賞作品は豊橋田原広域市町村圏協議会のホームページに掲載(<http://www.city.toyohashi.aichi.jp/kikaku/contest/>)

■作品展

とき/ところ: 3月20日(金)～29日(日)(水曜日を除く) / こども未来館ここここ(松葉町三丁目)、4月1日(水)～9日(木)(月曜日を除く) / 田原文化会館(田原市田原町) **[共通事項]** **問合せ先:** 豊橋田原広域市町村圏協議会事務局(豊橋市役所企画課内)☎51・2183

納税窓口業務ポルトガル語通訳臨時職員

募集人員: 1人 **応募資格:** ポルトガル語と日本語の通訳ができる方 **業務内容:** 通訳および納税課事務の補助 **勤務時間:** 6月から2か月単位、月～金曜日午前8時45分～午後5時15分(予定)(勤務状況により再勤務あり) **賃金:** 月額7,240円(予定) **申し込み:** 4月10日(必着)までに写真貼付の市販の履歴書を市役所納税課(西館2階) **面接日:** 4月19日(日)(書類選考通過者のみ実施) **問合せ先:** 納税課(☎51・2234)

情報あれこれ

地区市民館PRポスターを展示します

とき: 3月16日(月)～27日(金) **ところ:** 市役所ギャラリー(東館1階) **内容:** 地域の身近な生涯学習の拠点「地区市民館」での活動内容を見ることが出来ます **問合せ先:** 社会教育課(☎51・2850)

固定資産(土地・家屋)の評価替えを行います

問合せ先

資産税課 土地担当(☎51・2215)、
家屋担当(☎51・2220)、償却資産担当(☎51・2226)

■土地・家屋の評価替えについて

平成21年度は3年に一度行っている固定資産の評価替えの年です。評価替えとは、地価や物価の変動、建物の減価などを考慮して適正な価格に見直すために行うもので、評価替えにより見直した価格は固定資産税・都市計画税を算出するための課税標準額の基礎となります。

■土地・家屋価格等縦覧帳簿の縦覧を行います

「縦覧」は納税者が市内の他の土地・家屋の価格を確認し、自分の土地や家屋の評価の適正さを判断するための制度です。土地価格等縦覧帳簿・家屋価格等縦覧帳簿には所在地・面積などのほか評価替え後の新しい価格が記載されています。

・納税者は課税台帳(土地家屋名寄帳)の閲覧や納税通知書に添付する課税明細書で、土地・家屋の内容が確認できます。課税台帳の閲覧は有料ですが、縦覧期間中(4月1日～6月1日)は納税者所有資産部分について無料で閲覧できます。また、借地・借家の方も賃貸契約書の提示があれば使用・収益の対象部分について有料で閲覧できます。

・評価替えによる新しい価格に不服がある場合は4月1日から納税通知書の交付を受けた日の翌日から60日までの間に固定資産評価審査委員会に審査の申し出をすることができます。

・評価替えによる新しい価格に不服がある場合は4月1日から納税通知書の交付を受けた日の翌日から60日までの間に固定資産評価審査委員会に審査の申し出をすることができます。

とき 4月1日(水)～6月1日(月)(土・日曜日、祝日を除く)午前8時30分～午後5時15分 **ところ** 市役所資産税課(東館2階) **縦覧できる方** 固定資産税の納税者と同一世帯の家族、納税管理人、市に届けてある納税代納人と相続人代表者、納税者から委任状など代理を証する書類を持参した方※土地または家屋の一方だけを所有する方は所有している資産に限られます **必要なもの** 印鑑 免許証など申請者本人が確認できるもの、納税通知書など。代理の場合はその分かる委任状